

## 4 キャリア教育

### (1) 「ずく出せ修行」就業体験

実施校 85校（全県立高校） 実施生徒数 7,920名

### (2) 産学官連携キャリア教育推進事業

県内高等学校の生徒を JENESYS2.0(\*)の後援を受け1週間韓国に派遣し、コミュニケーション能力を高め、異文化理解や国際的視野を広めることにより、未来の信州のリーダーとなる人材の育成を図った。

(1) 日程 平成25年11月17日（日）から11月23日（土）まで

(2) 派遣人数 県内高校生 26校から46名が参加

\*JENESYS2.0 (=Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths)

3万人規模でアジア太平洋諸国及び地域との間で実施する外務省の青少年交流事業。政府の経済対策の一環として位置付けられている。

## 5 進路指導

### (1) 中・高の連携

中学校生徒の高等学校体験入学等の実施

県立 84 校 市立 1 校 計 85 校で実施

参加者数

中学生 30,409 人、中学校教職員 1,385 人、保護者 4,669 人、合計 36,463 人

### (2) 研究協議会の開催

「進路指導等研究協議会」の開催（高校）

## 6 教科書採択

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づき、教科用図書選定審議会及び調査員会を設置し、特別支援学校小・中学部及び小・中学校の特別支援学級用の教科用図書を専門的に調査研究し、その結果を「教科用図書の採択に関する選定資料」として市町村教育委員会等へ配布するとともに、教科用図書の採択について指導・助言を行った。

特別支援学校の教科用図書の採択については、県教育委員会が採択を行った。

また、高等学校の教科用図書の採択については、県教育委員会が学校ごとに採択を行った。